

・出席委員会

岩淵委員長

近年例会の100%出席報告が少なく非常に寂しい思いをしてまいりました。今年は原点に立ち戻り、常に100%出席を目指し活動したいと思います。



1. ロータリアンとして出席の意義を高める為に「100%出席努力目標」を誓約してもらう。
2. 欠席者にはメイクアップ情報を流す。
3. 各種大会への参加をお願いする。
4. 委員は交代で出席報告を行う。
7月・8月 土居、9月・10月 加来、11月・12月 渡邊、1月・2月・3月・4月 岩淵、5月・6月 出納。担当者が欠席の場合、事前に連絡を取り全員が対処をする。

・会報委員会

田原委員長

会報委員会としての目標
1. 正確で確実な週報を目指す。
2. 親睦やロータリー情報に役立つ週報を目指す。



3. 将来への良き記録となるように努める。
担当月／7・8月 田原、9・10月 青木、11・12月 渡邊、1・2月 小野(裕)、3・4月 小路、5・6月 田原。
担当者が欠席の場合は田原が担当します。田原が欠席の場合は出席する委員に連絡して代行して頂きます。

・IT広報委員会

辛嶋委員長

1. 「ロータリーの友」の記事の紹介。
2. ホームページの更新。
3. 内部広報だけでなく外部広報に力を注ぎたい。



・プログラム委員会

梶原委員長

1. 親睦、奉仕、情報委員会と連絡をとり、プログラムを決める。
2. ロータリーの各強化



月間には、関係の委員会にその月間にふさわしい卓話を用意してもらう。

3. ゲスト卓話と会員卓話をバランスよく組み合わせる。
4. 各月のプログラム作成と司会進行は、委員一人が2カ月ずつ責任をもって行う。メンバーは青木、小野(裕)、田原、矢頭、梶原の5人です。

・ロータリー財団委員会

青木委員長

ロータリー財団の使命は、世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援、協力します。ロータリー財団目標を達成する為に以下の事に積極的に推進していきたい。



1. ポールハリス準フェローへの登録を今期も継続します。
2. ポールハリスフェロー加入に努力をします。
3. ベネファクター誕生への努力をします。
4. ロータリー財団寄付金1人100\$を目標にします。
5. ロータリー財団月間に財団学友会のメンバーの卓話を計画します。

・米山記念奨学会委員会

永松委員長

1. 地区の活動計画に従い、米山月間に奨学生を招きたい。
2. ガバナー方針に従い会員7,000円を目標に努力し、皆さんへ協力をお願いしたい。



・クラブリーダーシップ

プラン検討委員会

小川委員長

CLPについては前年度から検討してきました。今年は地区もCLPに従った委員会編成でありました。個人的には当クラブもCLPを採用した方がクラブがより活性化し、活動が便利になるのではと考えております。会長、情報委員会と協力して数回の勉強会、フォーラムを開いて会員全員の意見を聞き、12月の年次総会には結論を得たいと考えています。(文責：田原)



2007～2008年度

中津平成週報

国際ロータリー2720地区

中津平成ロータリークラブ

会 長	若 松 定 生
幹 事	榎 本 正 則
会報委員長	田 原 和 己

例会日／毎週木曜日 12:30

例会場／中津オリエンタルホテル ☎24-8111

事務局／〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

☎0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

メール／office@n-heisei.org

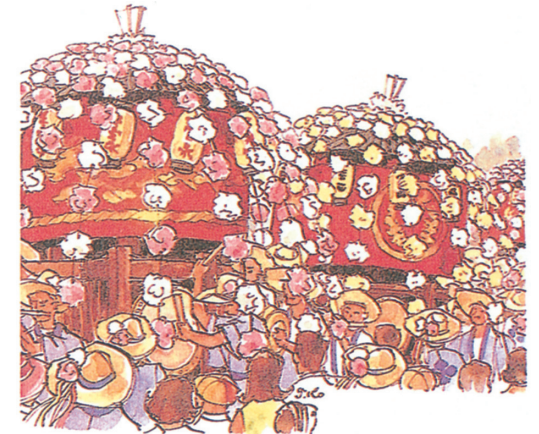
ホームページ／http://www.n-heisei.org/

2007～2008年度 国際ロータリー・テーマ

ロータリーは分かちあいの心

ROTARY SHARES

国際ロータリー会長 ウィルフリッド・J・ウィルキンソン



第846回例会 平成19年7月26日(木)

◎本日の例会プログラム

ゲスト卓話「フィリピン海戦にて九死に一生」
大家慎司氏

○次回例会プログラム

ゲスト卓話「福澤諭吉先生の一生」
(財)福澤旧邸保存会 事務局長 園 憲一氏

前回(845回例会)の記録 平成19年7月19日(木)

■ビジター

中津RC 中野 登君

■出席報告

会 員 数	26名
免 除 者 数	0名
対 象 者 数	26名
本日出席者	23名
欠 席 者 数	3名
出 席 率	88.46%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者	8名
メイクアップ	4名
欠 席 者	4名
修正出席率	69.23%→ 84.62%

●メイクアップ

熊谷(宇佐八幡)
土居、岡野(中津中央)
江淵(中津)

●欠席者

小野(裕)、小野(嘉)、出納

ロータリーソング

それでこそロータリー

会長の時間



会長 若松 定生

この1週間も何かと出来事の多い1週間で、14日(土)には台風4号が南九州を中心に甚大な被害を与え、また16日(月)は新潟県中越沖地震が発生し、多数の死傷者を伴う大惨事となりました。この間の15日(日)には、松本直前会長の長女の方の結婚式が行われました。台風一過後の好天の下、多数の会員と共に出席させていただき、幸せ一杯のお嬢様の姿に松本会員の深い愛情を感じました。そして、17日(火)には三火会の今期第1回目の会合に出席し、これでようやく挨拶廻りが終了しました。

さて、7月中旬を過ぎ、お中元商戦も最後の山を迎えた様です。「お中元」と言うわが国では進物を贈る時節の呼称ですが、中元と言う語句の意味は知られていません。昔々、陳子椿(ちんしちん)という聡明・美男の青年がおり、竜王の3人の娘が彼に恋をし、3人ともその妻となってそれぞれ男の子を産む。1月15日に生まれた子、天官に任じ、人間に幸福を与える官職、7月15日に生まれた子、地官に任じ、人間の罪を許す官職、10月15日に生まれた子、水官に任じ、人間の災厄を除く官職、つまり正月・7月・10月の三官の誕生日である15日を各々上元・中元・下元の三元節とする道教の祭日の1つです。その後、仏教の隆盛と共に、この日が盂蘭盆(うらぼん)の日なので、行事上の区別が無くなり、先祖への供え物、贈り物の習俗が現在に伝わってきたのではないのでしょうか。いずれにしてもお中元は時代遅れと批判されながらも根強く続いています。贈答が人と人とを結ぶものであり、分かちあうものであればもう少し深く考えるべきものかなと思います。

幹事報告



幹事 榎本 正則

●例会変更 くにさきRC 7/25→7/27 18:30に変更、8/15休会。別府RC 7/27→7/28 18:30に変更。別府中央RC 7/31休会。湯布院RC 8/15

休会。

●週報受理 熊本平成RC、竹田RC

●会報受理 ロータリーワールド

●幹事報告

・宇佐RCより創立40周年記念誌が届いています。

・中津中央RCより8月度例会プログラム届く。

・チャレンジおおいた国体よりリハーサル大会に係る駐車証送付。

・ボーイスカウト中津第8団30周年記念祝賀会のご案内。

・くにさきRC事務所移転のお知らせ。

・中津RC8月度例会プログラムが届く。

・人吉RCより2009～2010年度ガバナーノミニ候補者の推薦について。

・斎藤バスターガバナーより、ガバナー地区指名委員会の経過報告が届いています。

●理事会報告 本日例会後、前年度の理事会を行います。

委員会報告

なし

ニコニコボックス

担当：職業分類委員会

・松本会員

結婚式では皆様に大変お世話になりました。



・若松会長

松本会員の長女(一人娘)のお式に日曜日出席し、大変お世話になりました。私共クラブの会員もほとんど出席しており移動例会の様でした。お幸せをお祈りしております。



・加来会員

松本さんの結婚式おめでとうございました。その後結婚式が同じ会場でもう1つありました。



・向笠会員

若松会長、榎本幹事、1年間頑張って下さい。



・津崎会員

松本さん結婚式おめでとうございました。



・ロータリー情報委員会
白石委員長

次の3点を重点項目に取り組みます。

1. ロータリー夜学を実施する。
2. 例会においてロータリー情報を流す。
3. 新入会員に対してきめの細かい指導教育を実行する。



・新世代奉仕委員会
小野委員長

1. 清浄園との交流会活動は、毎年様々な形で奉仕がなされて来たようです。今年度は活動を1つにし、充実のある交流会にしたいと思っています。松水マリンパークで会員と一緒に楽しめる運動やゲームをしたり、取れた魚や海老と一緒に食べるといったメニューを考えています。期日はまだ未定ですが、秋ぐらいに実施したいと思います。
2. 社会奉仕委員会と協力して事業を行いたい。



・親睦委員会

土居委員長

本年度会長基本方針に則し、会員相互の親睦を図り、家族交流事業を企画立案し楽しい行事を実施する。

事業計画(案)

1. 観月例会の実施(9月例会9/20予定) 夜間例会 三火会合同事業
2. ガバナー公式訪問例会(10/11) 懇親会の運営
3. 姉妹交流バス親睦旅行(11/17,11/18) 企画運営 三火会合同事業
4. 忘年例会の実施(12/20予定) 夜間例会
5. 新年例会の実施(1/10予定) 夜間例会 三火会合同事業
6. 花見例会の実施(4/3予定) 夜間例会 三火会合同事業
7. 最終例会の実施(6/26) 夜間例会 三火会合同事業



会員卓話

各委員会「今年度活動方針」

・職業奉仕委員会

出納委員長

自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てなければなりません。

1. あらゆる人間関係を「4つのテスト」に照らして実施すること。唱和
2. 職場例会を楽しいものにするため少し考えてみます。

